

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の取組状況

I 健康課題の分析

国が示す「フレイル予防につながる10項目による抽出」により、多摩市のフレイル予防対象者を把握

⇒健康寿命延伸のため「フレイル予防対象者数割合の減少」を目指す

令和4年度フレイル予防対象者数及び割合

実人数は、6,981人

項目	人数(人)	割合(%)	抽出基準
低栄養	434	1.96	健診：BMI \leq 20かつ質問票⑥(体重変化)に該当
口腔	1,574	7.11	質問票④(咀嚼機能)⑤(嚥下機能)のいずれかに該当かつレセプト：過去1年間歯科受診なし
多剤	679	3.07	処方薬剤数15以上や20以上等で抽出
睡眠薬	878	4.00	レセプト情報：睡眠処方ありかつ質問票⑧(転倒)に該当、または⑩(認知：物忘れ)⑪(認知：失見当識)二つともに該当
身体的フレイル	2,672	12.08	質問票①(健康状態)に該当かつ質問票⑦(歩行速度)に該当、または質問票⑦(歩行速度)に該当かつ質問票⑧(転倒)に該当
コントロール不良者	304	1.37	健診：HbA1c \geq 8.0%またはBP \geq 160/100かつレセプト(医科・DPC・調剤)：対応する糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴(1年間)なし
糖尿病等治療中断者	942	4.26	健診：抽出年度の健診履歴なし かつ レセプト：抽出前3年間に糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴ありかつ抽出年度に薬剤処方履歴なし
基礎疾患保有+フレイル	2,949	13.33	レセプト：糖尿病治療中もしくは中断、または心不全、脳卒中等循環機疾患あり、またはHbA1c7.0%以上 かつ質問票①(健康状態)⑥(体重変化)⑧(転倒)⑬(外出頻度)のいずれかに該当
腎機能不良未受診者	8	0.04	健診：eGFR<45または尿蛋白(+)以上かつレセプト：医療(入院・外来・歯科)未受診
健康状態不明者	445	2.01	健診：抽出年度及び抽出前年度の2年度において健診受診なし、かつレセプト(入院・外来・歯科)履歴なし、かつ介護：要介護認定なし
合計	10,885	※割合は令和4年3月31日被保険者数による	

2 R5年度の取組状況

(1) フレイル予防対象者へ介護予防啓発パンフレットを送付・・・5000件送付

(2) フレイル予防対象者への保健指導・・・38名/250名実施(R6.2月時点)。約3か月フォロー
☞返答がない健康状態不明者にアンケート 返答 14名/38名実施(内、訪問1名)

(保健指導感想)

- ・体調がよくなった
- ・服薬の副作用で動くことが怖かったが、動き出してから副作用も軽くなった
- ・前向きな指導で目標に対して前向きに取り組めた
- ・安心して相談できた
- ・自分で気づかないところを見てもらえた
- ・ワークシート・アンケート・面談・資料等を通し、多くの気づきがあった 等